

ごみ減量・リサイクル地区懇談会

恵庭市ごみ処理場の現状

- 残余容量のひっ迫とごみ減量の必要性



恵庭市
廃棄物管理課





恵庭市街

恵庭市ごみ処理場

恵庭市民が排出した燃やせないごみやキケンごみ、粗大ごみを埋立処分する施設。家庭ごみのほか、焼却することができない事業系一般廃棄物や産業廃棄物、焼却施設で焼却後に発生する灰なども埋立処分しています。1～6期まであり、現在はほぼ6期のみ供用しています。



恵庭市盤尻255番地4
1期～4期 埋立終了
5期 ほぼ埋立終了
6期 供用中

札幌・支笏湖方面

埋立ごみの処理の流れ

粗大ごみ



キケンごみ



燃やせないごみ



スプレー缶
穴あけ処理等

減容

減容

リサイクル
センター



資源物
不燃残渣

ごみ処理場
埋立処理



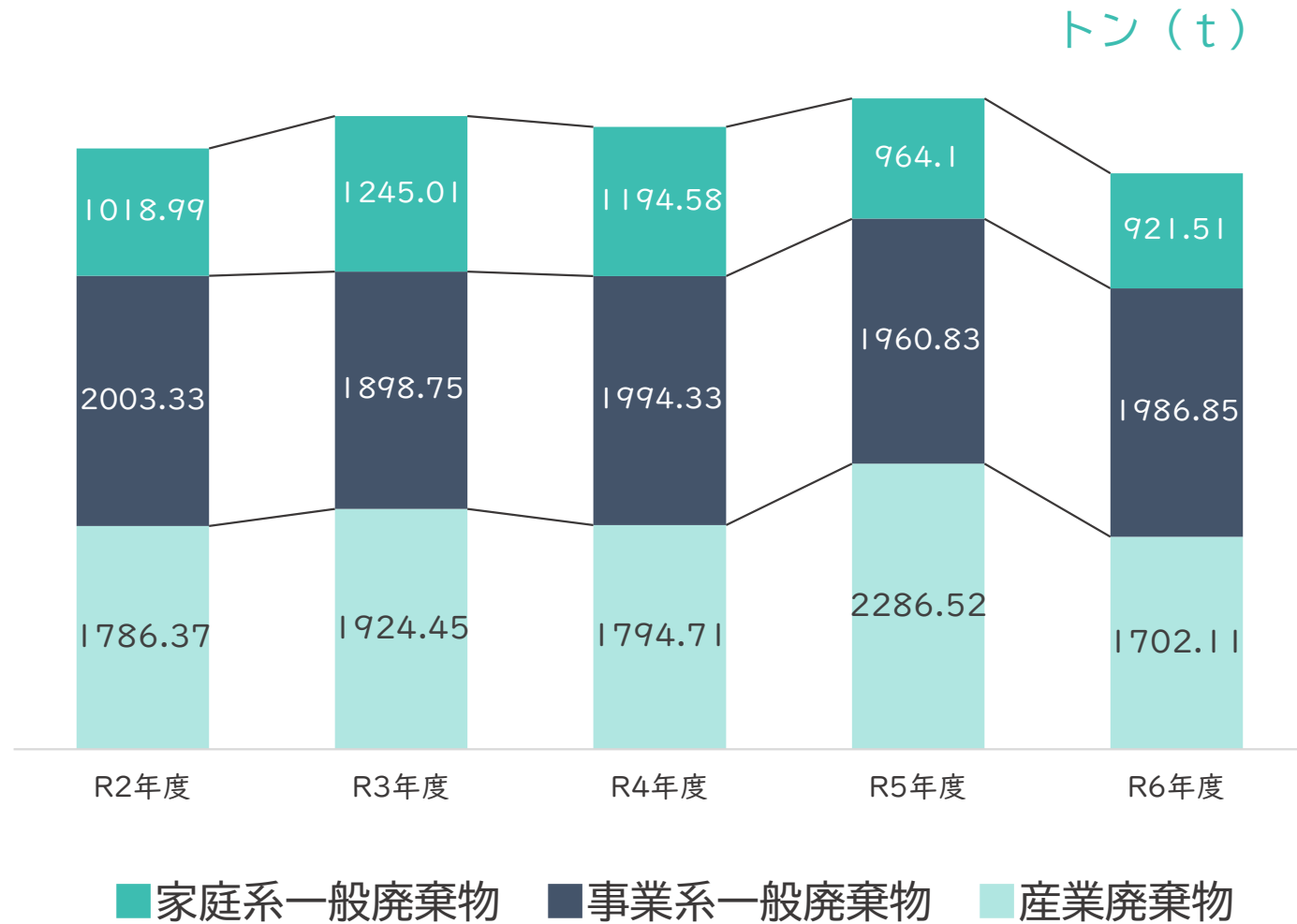
焼却灰
可燃残渣

焼却施設



01

埋立量の推移（重量）



02

ごみ処理場の埋立状況

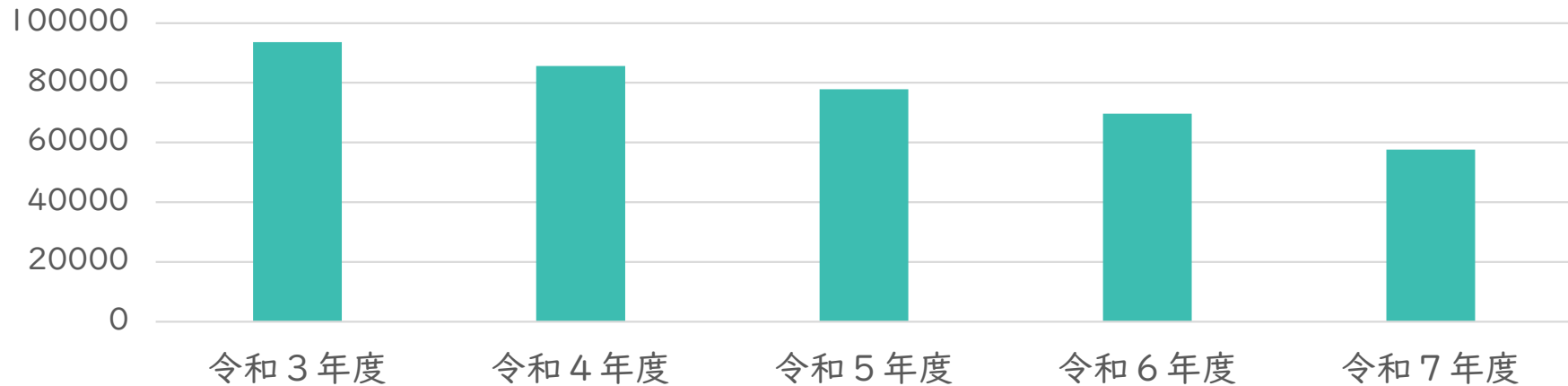
*令和7年10月時点

(*) 残余容量・・・ごみ処理場で埋立が可能な残りの容量のこと



	埋立容積	残余容量
1～5期処理場	1,098,848 m ³	0 m ³ (埋立終了)
6期処理場	160,000 m ³	57,621.57 m ³

■ 6期残余容量の推移



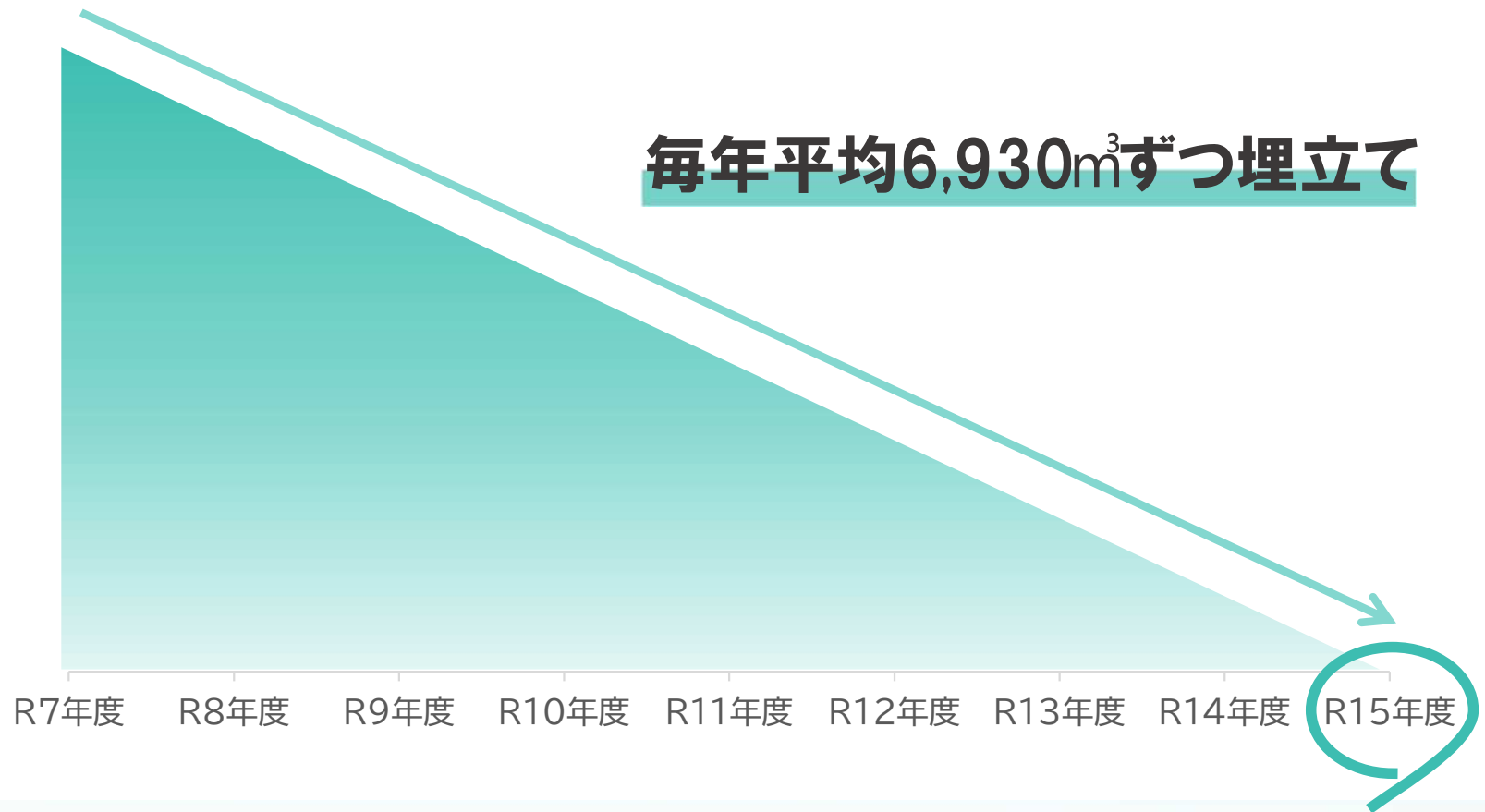
既に1～6期の95.4%が埋立済



03 残余容量の今後の見通し



■当初の計画量で推移した場合の予測



03 残余容量の今後の見通し



■直近3年間(令和5～7年度)の埋立量の平均で埋立した場合の予測

